**施設の内容**

**別紙1**

**１　閲覧室等の状況**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 室名 | 主な蔵書資料など | 座席数 | 面積(㎡) | 開架冊数 |
| ４階 | 人文系資料室 | 文学、芸術、スポーツ、娯楽、言語、図書館学、心理学、宗教、歴史、地図、ガイドブックなど、人文科学関係の図書や雑誌、外国語資料、オンラインデータベース、ＣＤ－ＲＯＭ等 | 233 | 1,835 | 142,000 |
| ３階 | 社会・自然系資料室 | 政治、法律、経済、福祉、教育、民俗学、軍事、コンピュータ、医学、工学、料理、手芸、育児、農林水産、園芸、商業、交通、府政資料など、社会・自然科学関係の図書や雑誌、外国語資料、オンラインデータベース、ＣＤ－ＲＯＭ等 | 291 | 2,311 | 185,000 |
| ２階 | 新聞・住宅地図  コーナー、  複写カウンター | 全国紙、スポーツ紙、住宅地図、オンラインデータベース等  複写サービス | 84 | 460 | 5,600 |
| 研究室 |  | 10(室） | 66 | - |
| 多目的室 |  | 72 | 189 | - |
| 大会議室 | 会議やサークル活動など利用可（有料） | 72 | 163 | - |
| 中会議室 | 30 | 48 | - |
| 小会議室 | 18 | 32 | - |
| リフレッシュ  ルーム | 休憩室 | - | 51 | - |
| １階 | 小説・読物室 | 大活字本、日本の小説、エッセイ、ルポルタージュ、英米の翻訳小説、文庫本、新書、全国の電話帳（最新版のみ）、オーディオ・ビジュアル資料（ＣＤ、ＤＶＤ）等 | 50 | 666 | 54,000 |
| こども資料室 | 絵本、よみもの、紙芝居、外国語の絵本、児童文学の研究資料、中高生のためのヤング・アダルト資料、視覚障がい児のための点字資料等 | 100 | 627 | 48,000 |
| 障がい者支援室 | 障がい者サービスの窓口 | 7(室） | 112 | - |
| 国際児童文学館 | 約80万点の日本や外国の子どもの本等 | 21 | 311 | 10,000 |
| YA展示コーナー | 主に中高生を対象とした資料を展示 | 7 | - | 2,000 |
| 展示コーナー | さまざまな展示を実施 | 15 | 125 | - |
| グループ読書  コーナー | グループ読書コーナーを活用したカフェを運営 | 30 | 115 | - |
| 食堂 | 厨房・喫茶設備 | 55 | 140 | - |
| ホール | 座席数384席の多目的ホール（有料）。親子室、車椅子対応の席あり。 | 384 | 1,568 | - |
|  | 計 |  | 1,479 | 8,819 | 446,600 |

**２　その他**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 室名 | 用　途　等 | 面積(㎡) |
| ２階 | 事務室等 | 職員執務室（府職員・指定管理・委託職員） | 10,518 |
| Ｂ１ | 書　庫 | 書籍保管 | 6,524 |
| Ｂ２ | 駐車場 | 車椅子使用者用　3台、ゆずりあい区画2台あり | 5,098 |

**別紙２**

**会議室・ホール等の利用料金一覧**

**１　会議室使用料**（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 時間 | 大会議室 | | 中会議室 | | 小会議室 |
| 全室利用 | 半室利用 | 全室利用 | 半室利用 | 全室利用 |
| 午前 | 9:00-12:00 | 8,000 | 4,000 | 2,400 | 1,200 | 1,600 |
| 午後 | 13:00-17:00 | 10,600 | 5,300 | 3,200 | 1,600 | 2,200 |
| 夜間 | 18:00-21:00 | 11,300 | 5,800 | 3,400 | 1,800 | 2,300 |
| 午前・午後 | 9:00-17:00 | 16,300 | 8,100 | 4,800 | 2,500 | 3,200 |
| 午後・夜間 | 13:00-21:00 | 19,900 | 9,900 | 5,900 | 3,000 | 3,900 |
| 全日 | 9:00-21:00 | 27,300 | 13,700 | 7,900 | 3,900 | 5,200 |

※　期間を設定し、別途、冷暖房料金（使用料の2割）の徴収可。

**２　会議室附帯設備使用料**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 拡声装置 | １式 | 2,900 | ＣＤプレーヤー | １台 | 1,400 |
| マイクロホン | １台 | 1,400 | ﾋﾞﾃﾞｵﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾀｰ | １式 | 3,400 |

**３　ホール使用料** 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 時間 | 平日（火～金） | 土・日、  祝・休日 | 準備・リハーサル料金 |
| 午前 | 9:00-12:00 | 19,200 | 23,100 | 左記の額に  0.7を乗じた  金額 |
| 午後 | 13:00-17:00 | 26,100 | 31,200 |
| 夜間 | 18:00-21:00 | 27,400 | 32,800 |
| 午前・午後 | 9:00-17:00 | 40,600 | 48,500 |
| 午後・夜間 | 13:00-21:00 | 49,200 | 59,100 |
| 全日 | 9:00-21:00 | 67,000 | 80,300 |

**４　ホール附帯設備使用料** 　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 舞台設備 | | | | | |
| ﾌﾙｺﾝｻｰﾄﾋﾟｱﾉ | １台 | 14,300 | 指揮台 | １台 | 940 |
| 平台 | １式 | 1,900 | 譜面台 | １台 | 220 |
| 所作舞台 | １式 | 4,100 | テーブルクロス | １枚 | 240 |
| 音響反射板 | １式 | 4,100 | 演台 | １台 | 740 |
| 屏風 | １双 | 2,800 | 机 | １脚 | 110 |
| 緋毛氈 | １枚 | 220 | いす | 10脚 | 740 |
| 地がすり | １枚 | 3,500 |  |  |  |

　（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 音響・映写設備 | | | | | |
| 拡声装置 | １式 | 2,900 | テープレコーダー | １台 | 2,900 |
| マイクロホン | １台 | 1,400 | ＣＤプレーヤー | １台 | 1,400 |

　（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 照明設備 | | | | | |
| 照明Ａセット | １組 | 14,300 | ﾋﾟﾝｽﾎﾟｯﾄﾗｲﾄ | １台 | 1,400 |
| 照明Ｂセット | １組 | 22,900 | フットライト | １式 | 1,400 |
| 照明Ｃセット | １組 | 28,600 |  |  |  |

　照明Ａセット…フロントスポットライト(６台)、シーリングスポットライト(９台)、

ボーダーライト(１列63灯)、サスペンションスポットライト(20台以内)の組合せで、主に講演会向け

　照明Ｂセット…フロントスポットライト(12台)、シーリングスポットライト(18台)、

ボーダーライト(１列63灯)、サスペンションスポットライト(40台以内)、

アッパーホリゾントライト(１列42灯)、ロアーホリゾントライト(１列54灯)の組合せで、主に音楽会向け

　照明Ｃセット…フロントスポットライト(18台)、シーリングスポットライト(18台)、

ボーダーライト(１列63灯)、サスペンションスポットライト(41台以上)、

アッパーホリゾントライト(１列42灯)、ロアーホリゾントライト(１列54灯)の組合せで、主に演劇・コンサート向け

**５　楽屋等使用料** 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 時間 | 楽屋１ | 楽屋２ | 楽屋３ | 楽屋４ |
| 午前 | 9:00-12:00 | 2,600 | 740 | 710 | 710 |
| 午後 | 13:00-17:00 | 3,700 | 1,100 | 1,000 | 1,000 |
| 夜間 | 18:00-21:00 | 3,700 | 1,100 | 1,000 | 1,000 |
| 午前・午後 | 9:00-17:00 | 5,700 | 1,600 | 1,600 | 1,600 |
| 午後・夜間 | 13:00-21:00 | 6,800 | 2,100 | 1,900 | 1,900 |
| 全日 | 9:00-21:00 | 9,200 | 2,700 | 2,600 | 2,600 |

**６　駐車場の利用料**

160円／30分

（現行事業者の料金設定：平日　100円／１時間

土日・祝休日　150円／１時間

１日最大料金　600円 ）

**別紙３**

**施設の効用を最大限発揮するための方策**

**１．利用者の増加を図るための具体的方策**

（１）ホール及び会議室の利用促進に関する提案

ホール及び会議室の利用率の向上について、提案してください。

なお、ホール及び会議室等の直近３年間の利用状況については、別紙５「利用・運営状況」に記載したとおりです。

・目標利用率

・料金体系及び時間設定（現行から変更する場合）

・広報展開や事業の誘致策等、具体的な利用率向上の取組み

・運営体制、収支計画

（２）駐車場の利用に関する提案

駐車場の利用率の向上策等について、提案してください。

なお、駐車場の直近３年間の利用状況については、別紙５「利用・運営状況」に記載したとおりです。

・目標利用率（又は目標年間収入額）

・料金体系及び時間設定（現行から変更する場合）

・具体的な利用率向上の取組み

・運営体制、収支計画

**２．サービスの向上を図るための具体的方策**

（１）カフェスペースの運営に関する提案

厨房、喫茶設備及びグループ読書エリアを活用した、図書館利用者が貸出後の図書を持ち込んでくつろぎながら読書ができるカフェスペースの活用方法を提案してください。

・利用者ニーズの分析及びそのニーズを踏まえたカフェスペースのコンセプト

・営業時間

・メニュー、価格設定

・設備投資の内容

・運営体制

・収支計画

・飲食物の提供のほか、イベントの開催や物販等をあわせて行う場合は、その内容

（２）図書館施設を活用した事業に関する提案

中央図書館は府民の文化芸術活動及びレクリエーション等に資することで、「知の拠点」として府民に親しまれる図書館を目指しています。

水準書の「41ホール及び会議室を活用した「府民講座」及び「ダンスカーニバル」の実施」から「43会議室等を活用した地域やボランティアとの協同イベントの実施」及び「46ホール、会議室、エントランス、玄関前広場等を活用したイベントの企画・運営」に定める、ホール、会議室、エントランス及び玄関前広場のスペースを活用した事業の実施方法を提案してください。特に「46ホール、会議室、エントランス、玄関前広場等を活用したイベントの企画・運営」については、図書館の利用者サービスの向上や来館者増につながるイベントを提案してください。

・企画のコンセプト

・イベント概要

・実施体制

・実施時期及び実施規模

（３）自主事業に関する提案

図書館本来の機能を損なわない範囲で、管理運営業務に加えて、図書館の魅力の向上、利用の促進等のよりよい管理運営に資する自主的な収益事業を実施する場合、その事業内容について具体的に提案してください。

　・企画のコンセプト

・事業概要

・実施体制

・実施時期及び実施規模

・収支計画

（４）施設の魅力及び利用者サービスの向上に関する提案

施設の魅力及び利用者サービスの向上計画、利用者の満足度の把握方法及び管理運営業務への反映方法について提案してください。

また、図書館では、府民に開かれた図書館として、単に障がい者に雇用の場を提供するだけでなく、障がい者の職域を広げ、図書館で働くことを通じて社会参画につながる運営を目指しています。カフェスペース等で、障がい者と来館者が交流できるような職域拡大の取組みについて提案してください。

　・施設の魅力及び利用者サービスの向上計画

・利用者の満足度の把握方法及び管理運営業務の反映方法

　・障がい者の職域拡大をする業務内容、従事場所、運営体制（ハートフル条例に基づく職場環境整備等支援組織を活用してください。）

**３　施設の維持管理等に関する具体的方策**

（１）維持及び補修に関する提案

中央図書館は建設後約23年が経過し、今後の施設・設備の改修・更新の必要性が高まっています。このため、（別紙４）リスク分担表を踏まえつつ、施設の維持管理計画、運営体制及びコストについて提案いただくとともに、保守点検や施設・設備の管理・更新について、実施手法の工夫や新たな手法があれば提案してください。

（２）施設・設備の自主的な改修・整備に関する提案

施設の効用を高めるために、施設の設置目的を損なわない範囲で、指定管理者自らが自主的に施設・設備を改修・整備する場合、その計画内容を提示してください。

ただし、ホール、会議室及び駐車場に関するものは１で、カフェスペースに関するものは２で提案してください。

（３）危機管理に関する提案

管理運営業務全般に関する危機管理体制及び緊急時の対応について提案してください。

**別紙４**

**リスク分担表**

○印がリスク負担者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 種類 | 内容 | 負担者 | |
| 府 | 事業者 |
| 法令の変更 | 管理運営業務に影響のある法令の変更（他の項目に記載されているものを除く） |  | ○ |
| 金利・物価 | 金利及び物価の変動 |  | ○ |
| 許認可の取得 | 管理運営業務に必要な許認可取得の遅延 |  | ○ |
| 資金調達 | 必要な資金確保 |  | ○ |
| 周辺地域・住民・利用者への対応 | 施設利用者及び地域住民などからの苦情等対応、地域との協調 |  | ○ |
| 安全性の確保 | 管理運営業務における安全性の確保及び周辺環境の保全（応急措置を含む） |  | ○ |
| 管理運営業務及び事業の中止・延期 | 教育委員会の責任による中止・延期 | ○ |  |
| 指定管理者の責任による中止・延期 |  | ○ |
| 指定管理者の事業放棄・破綻 |  | ○ |
| 上記以外の場合 |  | ○ |
| 応募コスト | 応募コストの負担 |  | ○ |
| 引継コスト | 前指定管理者からの施設運営の引継ぎ及び指定管理者交代に伴う新指定管理者への引継ぎに必要なコストの負担 |  | ○ |
| 維持補修 | 指定管理者の発意により行う施設・設備・外構の維持補修 |  | ○ |
| 教育委員会の発意により行う施設・設備・外構の維持補修 | ○ |  |
| 施設・設備・外構の保守点検、法定点検、日常の維持補修 |  | ○ |
| 施設・設備・外構の経年劣化によって必要となる大補修 | ○ |  |
| 指定管理者の責によって必要となる施設・設備・外構の補修 |  | ○ |
| 法令改正により必要となった施設躯体の維持補修（施設利用者の生命身体の安全確保を目的として施設躯体の改修が必要となった場合） | ○ |  |
| 天災その他不可抗力による施設躯体、設備の損壊復旧 | 協議事項 | |
| 第三者による事故等を原因とする施設・設備・外構の補修 |  | ○ |
| 宣伝広告 | 管理運営業務に関する一切の宣伝・広告費 |  | ○ |
| 資料の作成 | 教育委員会の求めによる管理運営業務に関する資料の作成 |  | ○ |
| 運営の改善 | 指定管理者評価委員会に基づく改善（施設躯体にかかるものは除く） |  | ○ |
| 市場環境の変化 | 利用者の減少、競合施設の増加、需要見込みの誤りその他の事由による経営不振もしくは利用料収入等収益の減少 |  | ○ |

（損害の賠償）

図書館の管理運営業務の履行にあたり、指定管理者が契約に違反して、指定管理者の責に帰すべき事由により、教育委員会又は第三者に損害を与えた場合は、指定管理者が損害を賠償する（弁護士費用を含む。）。

損害を受けた第三者の求めに応じ教育委員会が損害を賠償したときは、指定管理者に対して求償権を有するものとする。

※事務用家具什器及び厨房設備について

・中央図書館に配置している家具什器類及び事務備品は、指定管理者に無償で貸与します。

・配置されている備品以外に指定管理者が必要とするものは、指定管理者が調達し、備品のメンテナンス等は指定管理者が行ってください。

・指定管理者が行うリース契約については、次期指定管理者への引き継ぎは不要です。

・管理運営業務により生じた損失は、指定管理者に帰属するものとし、精算は行いません。

**別紙５**

**利用・運営状況**

**１　図書館利用者の推移**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （単位：人）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 入館者数  （国際児童文学館を含む） | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
| 564,969 | 556,718 | 543,839 |

**２　本の貸出人数**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：人）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 個人貸出人数 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
| 143,462 | 136,230 | 129,686 |

**３　ホール、会議室、駐車場の収入状況**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（現金ベース単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
| ホール・会議室 | 16,396,060 | 16,010,600 | 15,950,420 |
| 駐車場 | 6,796,712 | 7,329,950 | 7,528,400 |
| 合計 | 23,192,772 | 23,340,550 | 23,478,820 |

　　※ホール・会議室の収入には附帯設備の収入を含む。

**４　ホール、会議室、駐車場の利用状況**

（１）ホール　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （ ）内の数字は利用日数

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 利用率 | 有償利用率 | 無償利用率 | 平日利用率 | 土日祝日  利用率 | 稼働日数 |
| 平成28年度 | 44.1 %  （135） | 42.8 %  （131） | 1.3 %  （4） | 10.1 %  （31） | 34.0 %  (104) | 306日 |
| 平成29年度 | 47.9 %  （147） | 46.6 %  （143） | 1.3 %  （4） | 13.7 %  （42） | 34.2 %  （105） | 307日 |
| 平成30年度 | 55.0 %  （169） | 52.4 %  （161） | 2.6 %  （8） | 20.8 %  （64） | 34.2 %  （105） | 307日 |

（２）大会議室　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（ ）内の数字は利用日数

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 利用率 | 有償利用率 | 無償利用率 | 平日利用率 | 土日祝日  利用率 | 稼働日数 |
| 平成28年度 | 55.1 %  （163） | 35.5 %  （105） | 19.6 %  （58） | 33.4 %  （99） | 21.6 %  (64) | 296日 |
| 平成29年度 | 65.7 %  （195） | 43.4 %  （129） | 22.2 %  （66） | 37.0 %  （110） | 28.6 %  （85） | 297日 |
| 平成30年度 | 73.7 %  （219） | 54.9 %  （163） | 18.9 %  （56） | 43.8 %  （130） | 30.0 %  （89） | 297日 |

（３）中会議室　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（ ）内の数字は利用日数

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 利用率 | 有償利用率 | 無償利用率 | 平日利用率 | 土日祝日  利用率 | 稼働日数 |
| 平成28年度 | 62.2 %  （184） | 59.8 %  （177） | 2.4 %  （7） | 45.6 %  （135） | 16.6%  (49) | 296日 |
| 平成29年度 | 60.3 %  （179） | 56.2 %  （167） | 4.0 %  （12） | 39.4 %  （117） | 20.9 %  （62） | 297日 |
| 平成30年度 | 63.3 %  （188） | 55.6 %  （165） | 7.7 %  （23） | 33.0 %  （98） | 30.3 %  （90） | 297日 |

　　※利用率の算出方法 ： 各区分利用日数 ÷ 稼働日数

（４）小会議室　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（ ）内の数字は利用日数

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 利用率 | 有償利用率 | 無償利用率 | 平日利用率 | 土日祝日  利用率 | 稼働日数 |
| 平成28年度 | 66.9 %  （198） | 64.2 %  （190） | 2.7 %  （8） | 45.6 %  （135） | 21.3 %  (63) | 296日 |
| 平成29年度 | 63.3%  （188） | 61.3 %  （182） | 2.0 %  （6） | 43.4 %  （129） | 19.9 %  （59） | 297日 |
| 平成30年度 | 71.4 %  （212） | 68.0%  （202） | 3.4 %  （10） | 46.8 %  （139） | 24.6%  （73） | 297日 |

　　※利用率の算出方法 ： 各区分利用日数 ÷ 稼働日数

（５）駐車場　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （単位：台数）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 15分未満 | 15分～  1時間未満 | 1時間～  2時間未満 | 2時間～  3時間未満 | 3時間～  4時間未満 | 4時間～  5時間未満 | 5時間以上 | 利用  総数 |
| 平成28年度 | 2,118 | 18,252 | 2,031 | 1,224 | 895 | 613 | 3,544 | 28,677 |
| 平成29年度 | 2,285 | 21,253 | 1,791 | 1,192 | 832 | 491 | 3,337 | 31,181 |
| 平成30年度 | 2,437 | 22,310 | 1,973 | 1,223 | 869 | 456 | 2,693 | 31,961 |

**５　外部委託の状況（平成30年度）**

・業務委託

|  |
| --- |
| 委　託　内　容 |
| 有人警備等業務 |
| 機械警備業務 |
| 清掃業務 |
| 建物設備保守管理業務 |
| 空調制御自動制御装置保守点検 |
| エレベーター保守点検 |
| 空調機器保守点検 |
| 中央監視設備保守点検 |
| 消防設備等保守点検 |
| 電動書架保守点検 |
| 書籍搬送機保守点検 |
| カフェ・食堂運営業務 |

**６　行政財産の使用許可等の状況**

|  |  |
| --- | --- |
| 使　　用　　者 | 内　　　　　　　　　　容 |
| 一般財団法人  大阪国際児童文学振興財団 | 国際児童文学館の資料の寄贈業務のために必要な面積を許可。（2階事務室） |
| 株式会社図書館流通センター  大阪支社 | 図書資料の複写サービスのために必要なコピー機等の設置面積を許可。（2階カウンター付近） |
| アズビル株式会社ビルシステム  カンパニー関西支社 | 大阪府ESCO事業対象施設になっているため、省エネルギー化を図るための空調機器等の設置面積を許可。（使用許可は令和6年3月31日まで。）（屋上他） |
| Wireless　City　Planning  株式会社 | 高速データ通信用無線基地局の設置を許可。（屋上） |

**別紙６**

**ＥＳＣＯ事業省エネ施設保守点検業務等一覧**

ＥＳＣＯ事業の契約が令和５年度末で終了することに伴い、令和６年度からの２年間は以下の保守点検等の業務が必要となります。

|  |  |
| --- | --- |
|  | 作業名 |
| １ | ガス吸収式冷温水発生機保守点検（法定・緊急含む） |
| ２ | ターボ冷凍機年間保守点検（法定・緊急含む） |
| ３ | 排ガス測定（法定） |
| ４ | 中央監視盤及び自動制御機器保守点検 |
| 中央監視装置のUPS更新等メンテナンス及び、遠隔監視、異常時の緊急対応 |
| ５ | サーバールーム内の冷房専用パッケージ空調機定期保守点検  （ほぼ１年中連続運転し、予備機はありません） |
| ６ | 太陽光パネル・制御盤定期保守点検 |
| ７ | 上記装置のほか、ＥＳＣＯ事業により設置した、照明（蛍光灯→LED）、トイレ・洗面・厨房他水栓、誘導灯、太陽光パネル、インバーター、モーター、熱源機器類制御盤等全ての機器等のメンテナンス |

※上記作業は、現時点で必要と見込まれる作業であり、令和５年度末に設備の劣化状況等により、作業内容が追加したり変更したりする可能性があります。